▼日本ネット経済新聞　2019年4月4日号

日本ネット経済新聞
Nihon Net Keizai Shimbun
2019年 4月4日号
（週刊・毎週木曜日発行）
第0542号
発行所 日本流通産業新聞社 亀岡大郎取材班グループ
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町11-11ニッシンビル
TEL 03(3669)3421(代表)　http://www.bci.co.jp
年間購読料 23,657円(税込)　記事・デザインの無断転載を禁じます。

プロ直伝！
リスティング社内運用のイロハ
第2回

アカウント運用で踏まえておくべきセオリー

リスティング広告に強い広告代理店の広告運用のプロ担当者が、リスティング広告の社内運用のコツを伝える連載企画。第2回目となる今回は、アカウント運用で踏まえておくべきセオリーについて、カルテットコミュニケーションズの竹内達哉氏に教えてもらう。

キーワードは絞りすぎない

キーワード設定や広告文の作り方について、セオリーをお話しします。

リスティング広告で指定したキーワードだけでなく、その類義語や関連語句に対しても広告が表示されます。

これに対して、キーワードを「完全一致」「フレーズ一致」「絞り込み部分一致」で設定してしまうと、「作業服　ほしい」「作業服　通販」で検索語句を設定した場合、部分一致であれば、必ず、部分一致で検索フレーズに「作業服」または「通販」が含まれていれば必ず広告が表示されます。

広告文作成のセオリー

広告文作成の際、設定したキーワードを盛り込みましょう。「品質」の向上につながります。広告の訴求をするために、広告が表示できず、成果を得る機会の損失につながってしまいます。初動は絞り込みキーワードは大字になるので自立ちやすく、広告ランクの優位性がとれるという利点があります。

表示オプションの有効利用

広告表示オプションは、設定しておくだけで品質を向上させる）構造化スニペットは、広告で訴求するサービスの詳しい内容を表示するテキストです（例・東京都）。（例・送料無料）。電話表示オプションは、電話番号を表示できます。

除外キーワードの設定

部分一致による拡張したキーワードは、広告における、関連性が低いキーワードが検索された場合に広告が表示され、予算が使用されないように、キーワードの除外設定は必須です。

次回は、広告運用における、関連性が低いキーワードが検索された場合に広告が表示され、予算が使用されないように、キーワードの除外設定は必須です。

次回は、広告運用における、関連性が低いキーワードが検索された場合に広告が表示され、予算が使用されないように、キーワードの除外設定は必須です。

筆者プロフィール

株式会社カルテットコミュニケーションズ　コンサルティング部　竹内　達哉（たけうち・たつや）

SEとしての経験を経て、2013年より現職にてリスティング広告運用に携わる。広告運用者としてのアカウントを運用してきた実績を持つ。リスティング広告・Facebook広告・Twitter広告の媒体仕様や機能などに精通しており、社内の広告運用者育成も行っている。

QUARTET communications
お問い合わせ　株式会社カルテットコミュニケーションズ
TEL：0120-993-414（担当：原）